



亀岡市 地域福祉に関する アンケート調査



皆様におかれましては、日ごろから市政に対しご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

亀岡市では、これまで平成28年3月に策定した「改定亀岡市地域福祉計画」に基づき、「つながり支えあう みんながともに輝くまち かめおか ～絆づくり 人づくり 地域づくり～」を基本理念に、取組を進めてきました。今年度は、計画策定から5年が経ち、新たな地域福祉計画を策定することとしています。

そこで、地域において直接住民と関わる活動をされている皆様のお考えやご意見を計画策定に活かしたいと考えており、自治会役員及び民生委員・児童委員の皆様を対象として下記のとおりアンケート調査を実施いたします。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査結果は、統計的に処理するもので、この調査の目的以外に使用することはありません。また、秘密の保持には万全を尽くしますのでご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月

亀岡市長 桂川 孝裕

◆ご回答の前にお読みください。

1. 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「○はいくつでも」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
2. 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にご記入ください。
3. 回答は、あて名の方がご記入ください。
4. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**7月31日(金)までに**ポストにご投函ください。なお、調査票や封筒にお名前を書く必要はありません。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

亀岡市 健康福祉部 地域福祉課

◆電 話：0771-25-5029

◆FAX：0771-24-3070



あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたのお住まいは、どの地区にありますか。(○は1つだけ)

- 1 亀岡地区
- 2 南部地区(東別院町・西別院町・曾我部町)
- 3 西部地区(本梅町・畑野町・宮前町・東本梅町)
- 4 中部地区(吉川町・蔦田野町・大井町・千代川町)
- 5 川東地区(馬路町・旭町・千歳町・河原林町・保津町)
- 6 篠地区
- 7 つつじヶ丘地区(東つつじヶ丘・西つつじヶ丘・南つつじヶ丘)

問2 現在、お住まいの地区の居住年数を教えてください。(○は1つだけ)

- 1 0～3年未満
- 2 3～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10～20年未満
- 5 20～30年未満
- 6 30年以上

問3 あなたが担っている地域の役割は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 自治会役員
- 2 民生委員・児童委員



地域についておたずねします

問4 あなたがお住まいの地域では、地域のつながりが強いですか。(○は1つだけ)

- 1 困ったときに助けあえるような付き合いがあり、つながりは強い
- 2 日常的な付き合いがあり、つながりはまあまあ強い
- 3 挨拶をする程度で日常的な付き合いはなく、つながりはあまり強くない
- 4 近所との付き合いがなく、つながりは弱い

問5 あなたがお住まいの地域の中で、課題に感じることは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 地域のことに関心のない人が多い
- 2 身近に相談できる人や場所がない
- 3 近所の人との付き合いがない
- 4 世代間で交流できる機会がない
- 5 地域の行事に参加する人が少ない
- 6 地域の役員などのなり手がいない
- 7 地域から孤立している人がいる
- 8 災害発生時の避難に不安を感じる
- 9 地域の中で気軽に集まれる場所や機会がない
- 10 地域住民同士の助けあいが少ない
- 11 交通手段がなく、買い物や病院に行くときに不便を感じる
- 12 誰にも相談せず、支援を受けていない人がいる
- 13 その他 ()



福祉についておたずねします

問6 あなたがお住まいの地域は、高齢者や障がいのある人、子どもにとって住みやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかといえば住みにくい |
| 3 どちらかといえば住みやすい | 4 住みにくい |

問6-2へ

問6で「1 住みやすい」「3 どちらかといえば住みやすい」と答えた方のみ

問6-1 あなたが住みやすいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 地域住民の助けあいがある | 2 交通の便が良い |
| 3 気軽に集える場所がある | 4 歩道が整備され移動しやすい |
| 5 働く場所が近くにある | 6 医療機関が近くにある |
| 7 治安が良い | 8 親子で集える場所が近くにある |
| 9 買い物ができる場所が近くにある | 10 災害時に手助けしてくれる人がいる |
| 11 身近に生活の悩みを相談できる窓口がある | |
| 12 日常生活に必要なサービスを利用しやすい | |
| 13 その他() | |

問6で「2 どちらかといえば住みにくい」「4 住みにくい」と答えた方のみ

問6-2 あなたが住みにくいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 地域住民の助けあいが少ない | 2 交通の便が悪い・利用しにくい |
| 3 気軽に集える場所が少ない | 4 歩道などがなく移動することが困難 |
| 5 働く場所が近くにない | 6 医療機関が近くにない |
| 7 治安が悪い | 8 親子で集える場所が少ない |
| 9 買い物ができる場所が近くにない | 10 災害時に手助けしてくれる人がいない |
| 11 身近に生活の悩みを相談できる窓口がない | |
| 12 日常生活に必要なサービスを利用しにくい | |
| 13 その他() | |

問7 地域で安心して暮らし続けるために、日ごろの生活の中で生じる困りごとなどを解消する取り組みが必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 必要だと思う | 2 どちらかといえば必要だと思う |
| 3 あまり必要ではない | 4 必要ではない |



活動についておたずねします

問8 現在、お住まいの地域の中で、次のような見守りや支援が必要な人や気がかりな人がいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 一人暮らし高齢者 | 2 高齢者のみの世帯 |
| 3 障がいのある人 | 4 認知症の人 |
| 5 ひとり親家庭 | 6 子どもや子育て中の家庭 |
| 7 病気療養中の人 | 8 生活に困窮している人 |
| 9 地域から孤立している人 | 10 ひきこもっている人 |
| 11 特にない | 12 その他 () |

問9 問8のような困りごとを抱えている住民をどのような機会に発見することが多いですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1 地域の見守り活動などから | 2 本人や家族の相談から |
| 3 近所の人との相談から | 4 地域の団体の役員などから |
| 5 こども園・保育所・幼稚園・学校から | 6 福祉施設や専門機関から |
| 7 市役所の福祉関係課から | |
| 8 地域包括支援センターや生活相談支援センターから | |
| 9 特にない | 10 その他 () |

問10 あなたは、お住まいの地域でどのような支えあいや助けあいの活動をしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 一人暮らし高齢者、高齢者世帯を対象とする見守りや相談
- 2 障がいのある人への見守りや相談
- 3 子どもや子育て中の世帯への見守りや相談
- 4 孤立している人やひきこもっている人の見守りや相談
- 5 高齢者サロンなど高齢者の居場所や交流の場所づくり
- 6 子どもの居場所や子育て中の家族の交流の場所づくり
- 7 障がいのある人が気軽に集うことができる居場所づくり
- 8 買い物や通院などの外出支援
- 9 ご近所で生活に困っている人の手助け
- 10 子どもの登下校の見守りや防犯パトロールの実施
- 11 災害に備えた地域の防災訓練の実施
- 12 災害時一人で避難できない人などへの声掛けや安否確認
- 13 地域の清掃活動や環境美化活動の実施
- 14 住民同士のつながりを深める交流会やイベントの開催
- 15 その他 ()

問11 地域の支えあいや助けあいの活動をする上での課題はありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1 活動の担い手が高齢化している | 2 活動の中心となる指導者がいない |
| 3 活動を担う人が同じで、負担が大きい | 4 男女の偏りがある |
| 5 活動がマンネリ化している | 6 活動に関して相談できるところがない |
| 7 活動するための資金が不足している | 8 行事等に新たに参加する人が少ない |
| 9 活動できる場所の確保が難しい | |
| 10 住民のニーズの把握が難しい | |
| 11 活動にあたってのノウハウや知識が不足している | |
| 12 他の団体や関係機関と交流したり連携したりする機会が少ない | |
| 13 その他 () | |

問12 地域の住民は、地域での支えあいや助けあいの活動に関心があると思いますか。
(〇は1つだけ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 とても関心がある | 2 ある程度関心がある |
| 3 あまり関心がない | 4 全く関心がない |

問12で「3 あまり関心がない」「4 全く関心がない」と答えた方のみ

問12-1 「関心がない」と思う理由は何ですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 仕事があり活動をする時間がない | 2 住民同士の関わりが薄い |
| 3 負担が増えることへの不安が大きい | 4 どのような活動があるか知らない |
| 5 その他 () | |

問13 地域の支えあいや助けあいの活動を推進するために必要なことは何があると思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 地域の福祉活動への理解促進 | 2 住民が活動に参加するきっかけづくり |
| 3 活動の担い手となる人材育成 | 4 活動について相談できる機会の充実 |
| 5 専門機関や専門職等との関係づくり | 6 活動費などの経済的な支援 |
| 7 支援が必要な人の把握 | 8 活動の拠点となる場所の充実 |
| 9 その他 () | |

問14 地域活動の中で、他の組織・団体との連携はありますか。(○は1つだけ)

1 連携がある

2 連携はない ⇒問15へ

問14で「1 連携がある」と答えた方のみ

問14-1 連携がある組織・団体は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 ボランティア、NPO、福祉活動団体 | 2 老人クラブ |
| 3 子ども会 | 4 自主防災組織 |
| 5 福祉施設・福祉サービス事業所 | 6 医療機関 |
| 7 地域包括支援センター | 8 子育て支援センター |
| 9 こども園・保育所・幼稚園・学校 | 10 亀岡市社会福祉協議会 |
| 11 亀岡市 | 12 民生委員・児童委員 |
| 13 自治会 | 14 生活相談支援センター |
| 15 京都府 | 16 その他() |

問15 災害時の要支援者(※₁)に対する支援として、あなたがお住まいの地域ではどのような取組が必要と考えますか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| 1 平常時からの避難訓練の実施 | 2 平常時からの定期的な見守り活動 |
| 3 災害時の声掛けや安否確認 | 4 災害時の支援者同士の連携や役割分担 |
| 5 避難行動要支援者名簿(※ ₂)の活用 | 6 個別の避難計画(※ ₃)の整備 |
| 7 その他() | |

※₁ **災害時の要支援者** → 災害時に自力で避難することが困難で支援を必要とする人

※₂ **避難行動要支援者名簿** → 災害時の要支援者を支援するため一定の基準に基づいて行政に作成が義務付けられている名簿

※₃ **個別の避難計画** → 要支援者の状況に応じた適切な避難方法や避難場所を定めた計画

問16 「新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言」では外出の自粛等が要請されましたが、地域の活動にどのような影響がありましたか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 地域のサロン活動ができなくなった | 2 地域の見守りが十分にできなかった |
| 3 地域の会議などができなくなった | 4 困りごとの相談が増加した |
| 5 地域の人と話をする機会が減った | 6 情報共有や情報提供の機会が減った |
| 7 特にない | 8 その他() |



今後の取組についておたずねします

問17 地域で安心して暮らしていくためには、今後どのような支えあいや助けあいの活動に力をいれていくべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 一人暮らし高齢者、高齢者世帯を対象とする見守りや相談
- 2 障がいのある人への見守りや相談
- 3 子どもや子育て中の世帯への見守りや相談
- 4 孤立している人やひきこもっている人の見守りや相談
- 5 高齢者サロンなど高齢者の居場所や交流の場所づくり
- 6 子どもの居場所や子育て中の家族の交流の場所づくり
- 7 障がいのある人が気軽に集うことができる居場所づくり
- 8 買い物や通院などの外出支援
- 9 ご近所で生活に困っている人の手助け
- 10 子どもの登下校の見守りや防犯パトロールの実施
- 11 災害に備えた地域の防災訓練の実施
- 12 災害時一人で避難できない人などへの声掛けや安否確認
- 13 地域の清掃活動や環境美化活動の実施
- 14 住民同士のつながりを深める交流会やイベントの開催
- 15 その他 ()

問18 誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、亀岡市はどのような施策に取り組むべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 地域の支えあいや助けあい活動の理解を促すための市民啓発活動
- 2 地域活動を支えるボランティアやNPOの育成や活動への支援
- 3 問題を抱えている人の相談をまとめて相談することができる身近な窓口の整備
- 4 課題を解決するための住民、行政、支援機関などの連携体制の構築
- 5 福祉サービスや制度に関する情報提供や広報の充実
- 6 認知症や障がいなどにより日常生活に困難がある人への生活支援体制の充実
- 7 災害時の避難支援体制の充実
- 8 福祉教育の充実や人権意識の醸成
- 9 生きがいづくりなど生涯学習の推進
- 10 公共施設等のバリアフリー化や合理的配慮の推進
- 11 その他 ()

問19 今後、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、住民と行政の関係はどうあるべきだと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 住民同士で助けあい、解決できない部分は行政が援助すべきだ
- 2 住民も行政も協力し合い、ともに連携しながら取り組むべきだ
- 3 行政が責任をもって行い、住民はそれほどできることはない
- 4 行政が責任をもって行うべきだが、行政の手が届かない部分は住民が協力すべきだ
- 5 どうすればよいかわからない
- 6 その他 ()

以下のテーマについて、何かご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

(1)みんなで助けあい・支えあう地域をつくるために、何かアイデアがあれば教えてください。
個人でできること、地域で取り組むべきことなど、何でも結構です。

(2)問 16 のような状況の中、新型コロナウイルス感染症を防止しながら、地域活動を継続するために工夫したことなどがあれば教えてください。

(3)そのほか、何かご意見などがあれば教えてください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに**7月31日(金)まで**に郵便ポストにご投函ください。**なお、調査票や封筒にお名前を書く必要はありません。**